

国管理ダムにおける洪水調節や環境影響等の評価を審議
～ より効率的で適切なダム管理を目指します ～

国土交通省東北地方整備局が設置する「**東北地方ダム管理フォローアップ委員会(委員長・野池 達也 日本大学大学院教授)**」は3月1日、仙台市内で委員会を**開催**します。

同委員会は、**管理中の直轄ダム**において、**洪水調節や環境影響**などに関して学識経験者から**意見を聴き**、必要に応じて改善措置を講じて、**効率的で適切なダム管理につなげる**ことを目的に設置されているもので、**5年に1回のサイクルで各ダムの洪水調節効果や環境への影響調査・分析結果について、審議**いただいております。

今回の委員会では、東北地方で国が管理している全17ダムのうち、**三春ダム(福島県)、玉川ダム(秋田県)、七ヶ宿ダム(宮城県)**を対象に**審議**をいただきます。

また、管理移行後2年目の**長井ダム**、今年度から管理移行した**森吉山ダム**、今後管理移行が予定されている**胆沢ダム**について、フォローアップ調査の一環として環境調査等の結果について審議している**モニタリング委員会からの報告**が行われます。

【開催概要】

- 開催日時 平成25年 3月 1日(金) 13時00分から15時30分まで
- 開催場所 アエル21階ホールA-1 (仙台市青葉区中央1丁目3番1号)
- 議事内容 (別紙1)
 - 定期報告対象ダム : 三春ダム(福島県)、玉川ダム(秋田県)、七ヶ宿ダム(宮城県)
 - モニタリング報告対象ダム: 長井ダム(山形県)、森吉山ダム(秋田県)、胆沢ダム(岩手県)
- その他
 - ・委員会は公開にて行います。
 - ・傍聴を希望される場合は、当日、会場まで直接お越しください。
 - ・カメラ撮りは冒頭のみ(議事開始前まで)といたします。

[発表記者会]
宮城県政記者会
東北電力記者会
東北専門記者会

問い合わせ先 国土交通省 東北地方整備局 河川部 河川管理課
河川管理課長 山谷 博志 (内線3751)
洪水予測専門官 平葎 健作 (内線3522)
TEL 022-225-2171(代表)

平成24年度
東北地方ダム管理フォローアップ委員会
次 第

- 日時:平成25年3月1日13時00分～15時30分
- 場所:アエル 21階 ホールA-1
- 委員:別紙2

1. 開会

2. あいさつ

主催者 東北地方整備局

3. 委員長あいさつ

委員長

4. 議事

(1) 定期報告

①対象ダム:三春ダム・玉川ダム・七ヶ宿ダム

②概要:定期報告は、洪水調節や利水補給実績、水質・生物調査、堆砂状況、ダム湖利用実態など、**日々実施しているダム管理やダムやダム周辺環境等の評価結果**について、**5年に1回、5ヶ年分の結果を報告・審議**するもの。

(2) モニタリング報告

①対象ダム:長井ダム・森吉山ダム・胆沢ダム

②概要:モニタリング報告は、今後管理に移行する予定のダム及び管理移行後概ね3年以内の管理ダムにおける「**環境への影響(水質、猛禽類など)**」等について、モニタリング委員会の内容について報告するもの。

(3) 審議

5. 閉会

(別紙2)

東北地方ダム管理フォローアップ委員会名簿

役 職	氏 名
日本大学大学院 教授	野池 達也(委員長)
日本大学 名誉教授	中村 玄正
仙台市科学館	高取 知男
秋田大学 名誉教授	小笠原 暁
八戸工業大学 教授	佐々木 幹夫
東京工業大学 教授	石川 忠晴
岩手大学 名誉教授	菅原 亀悦
東北大学 教授	佐藤 嘉倫
岩手大学 教授	堺 茂樹
福島大学 名誉教授	鈴木 浩

(順不同・敬称略)